**▶アプリの利用と個人情報**

年　　　月　　日

**年生保護者の方へ**

（学校名を入れる）

　アプリの利用、インストールによる児童生徒の被害が増えています。スマートフォンやタブレットは、アプリを導入することで、便利な機能を拡張することができますが、話題性だけで安易に利用するのではなく、適切な利用の仕方を知っておくことが大切です。

　アプリを利用、インストールするときには、次のようなことに気をつけるよう家庭で話し合っていただきますようお願いいたします。

**１．公式なアプリマーケットからインストールしましょう。**

　非公式ウェブサイトや広告から安易にアプリを導入すると、ウィルス感染や詐欺サイトへの誘導、個人情報を外部に送信させるような偽アプリの被害に合うことがあります。

　App Store、Google play、Microsoft Storeなど信頼できる公式なアプリマーケットからインストールするようにしましょう。

**２．アプリ利用者が感想や評価を記入するレビュー欄を確認しましょう。**

　アプリの感想や評価などを確認し利用するようにしましょう。ただし、レビューの中には偽情報やウワサ、サクラによる書き込みなどの不正も見られます。書き込みや星の数の評価だけを鵜呑みにするのではなく、開発後一定日数経過しているかなども確認するようにしましょう。評価が少ない、新しい商品、不明な開発者、真偽が判断しにくいなどの場合は、インストールには慎重になったほうがいいでしょう。

**３．同意画面に書かれていることをよく確認しましょう。**

　同意画面には、「位置情報を利用する」「完全なインターネットアクセス」「連絡先データの読み取り」など様々な権限の同意要求が書かれていることがありますが、これらが全て不正な要求というわけではありません。ただし、アプリの目的に関係がないと思われる情報の入力、許可の同意などを求められた場合は、二次使用される可能性があります。個人情報の入力が不安な場合は、利用規約の個人情報の欄だけでも確認するようにしましょう。利用目的がよくわからない権限を求めるアプリの場合は、インストールを控えたほうがいいでしょう。